

Letters

Arpak

レターズアルパック

VOL.222

ISSN 2432-5295



C O N T E N T

◆【山】…01～04

・山についての雑感・山に溶け込むお菓子屋さん・富士登山 その奉仕、その魅力・東京のまちなかでも登山ができるんです・お寺の「山号」って知ってますか?・海に行ったら山勘を働かせる!?!・山もいいけど海が好き!

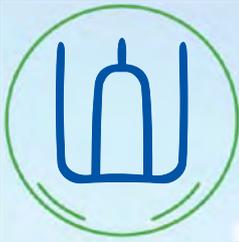
◆今、こんな仕事しています…05～08

◆新人紹介…09

◆近況&イベントのお知らせ…09～10

◆まちかど…裏表紙

・地域が醸してきたもの



COVID-19でいろいろな大変な上に、長くかった梅雨もあって、なかなかすっきりしない日々。それでも夏はやってきます。夏といえば山と海。夏を迎えた今号は「山」をテーマにしました。

山といえればやっぱり富士山。日本人はみんな好きですよ。表紙の写真は社内での公募で集まった多くの写真の中から、誰もが思い描く夏の富士山のイメージに最も近いものを選びました。

周りよりも高い場所が「山」。目印であり、信仰の対象でもあり、登りたくもなる場所。そして「山（やま、ヤマ）」にはいろいろな意味もあります。すっきりしない日常も、「山」を感じながら、少しでもメリハリをつけて過ごしていきたいものです。

〔海〕派の方、「海」をテーマにとりあげるまで暫しお待ち下さい（レターズアルパック編集委員会）

山についての雑感

山崎裕行：九州事務所

山 というテーマで真っ先に思いつくのは、自分の名前です。実は、私も含めて、アルパックには「山崎（崎）」が3人います。「山」と付く名前であれば、更に7人増えます。（山田、山辺、山本、山部、山道、山本、山本）。山率、意外と高いかもしれません。

名前にちなんでもう一つ。「山崎」というと「やまさき」なのか「やまさき」なのかという話があります。肌感覚、またネット上の情報等をみると、東日本は「やまさき」、西日本は「やまさき」が多いようです。確かに、九州で「やまさき」というのはあまり聞きません。小さい頃は、結構気にしていました。今でも、一応「やまさきです」ということは言いますが、以前ほどではありません。このことは、「崎」の字も同様で「立」なのか「大」なのかということにも通じるものがあります。インターネット上では「崎」しか対応していないことが多いので、以前ほど気にしなくなりました。

さて、改めて今回のテーマである「山」についてです。仕事の中では、防災・減災の取組に関わっているので、山と言えば土砂災害（土石流、がけ崩れ、

地すべり）への備えという点で気になる存在です。各市町村のハザードマップを眺めて警戒区域、特別警戒区域の場所を確認することがあります。今年も豪雨災害が各地を襲っています。ハザードマップは、多くの場合は、全戸配布されていますので、お手元をお持ちの方は、是非、ご確認ください。最近のハザードマップは、災害レベルの話しや気象に関する情報、非常時持出品に関する事など役に立つ情報がほとんどです。これを眺めるだけでも随分と勉強になります。徹底的に活用し、自分の防災力・減災力を高めましょう。その他、仕事の中で「山」というと、入札の際に、「山を張る」ことがあります。たいてい外しているのですが、もう少し「勘」を磨かねばなりません。また、この業界、毎年、年明けからの3カ月が山場となります。この「山」を乗り越えなければ新年度がやってきません。

仕事以外で「山」というと、ドライブでしょうか。免許取りたての頃、「運転技術を磨くには山道を運転するのが一番」という親に連れられて、よく運転させられました。確かに、山道は、アクセル、ブレーキ、ハ

ンドルの各操作を鍛えられます。色々なことを考えながら運転するので、楽しいものです。ただ、それによって運転技術が本当に向上したかどうかは、何とも言えません。ドライブ以外で言うと、趣味が山登りやハイキングであれば色々な話題があるので、残念ながら私は持ち合わせていません。ただ、これからキャンプに力を入れていこうと思っています。テントやタープを張って、都会では出来ない焚き火や野外調理を楽しみ、自然の中で過ごす。単純に憧れます。子どもがもう少し大きくなったら連れ出す予定です。来る日に備えて、今はせつせと道具集めにいそしんでいます。



ハザードマップとは異なりますが、以前、福岡県の事業で地域の方と災害図上訓練をした際に作成した災害マップ。危険箇所や避難の際に役立つ施設等を落とし込みました。

山に溶け込むお菓子屋さん

山道未貴：地域再生デザイングループ



ラコリーナメインショップ

山をテーマに思いついたのは、先日訪れた「ラコリーナ近江八幡」です。

来ませんが、遠目に見るとアリが群がっているようでかわいい模様です。

藤森照信氏が設計した和・洋菓子ショップ兼本社は、山のような形をした草屋根のメインショップの他に、不思議な形をした銅屋根の本社や複数のショップ、カフェが隣接しています。私が訪れた時は、草屋根の草もまばらでしたが、8月頃にはフサフサになるそうです。

メインショップの天井や壁には、お店のコンセプトである「あり」をイメージして、炭片が貼られています。炭片を一つ一つランダムに貼り付け、凸凹をつ

くすることで消音効果が得られるそうです。集合体が苦手な人には少しゾワッとする内装かも知れませんが、ここ最近では、緊急事態宣言の発行により在宅ワークに切り替え自宅を過ごす日々が続く、外出と言えば時々近くのスーパーに行く程度だったため、悶々とした日々を過ごしておりまし

た。緊急事態宣言の解除に伴い、新型コロナウイルスの予防策を講じながらの外出でしたが、緑豊かな自然の中でお菓子を楽しむことができ、久しぶりにリフレッシュできた休日でした。新型コロナウイルスが収束した暁には、羽を伸ばして遠出したいものですね。

富士登山 その奉仕、その魅力

三輪泰司：名誉会長



富士山には9回登りました。うち8回は、ロータリーの国際青少年交換留学生—高校生の夏のエクスカージョンです。因みに冬は「ヒロシマ」です。

子どもたち約20名、大人ほぼ同数。行程はこうです。6月30日10時、京都出発。バスで吉田ルート5合目へ。6合目まで登り、小屋で一泊。高度馴化。暗いうちに出発。ご来光は4時45分頃。バラバラになるので、ハデな揃いのポンチョ。私は専らシンガリ担当。落伍者を拾って下山道まで連れて行きます。で、登頂したのは2回だけ。富士山は簡単そうに見えて、けっこう怖い。晴れていても急にガスに

まかれて10メートル先も見えなくなる。

山は何が魅力かって？オトです。はるか雲海の向こうに駿河湾がキラキラ光るのですが、オトがない。自分の心臓の鼓動が聞こえるくらい。静寂の世界です。

下山道と合流する6合目で、チェックする係。5合目のバスを基地にして、待機し、緊急に備え、全員を収容する係はもっと気苦労です。ケータイが普及して楽になりました。

下山して川口湖畔の宿へ。7月1日、山開きのα日は、花火大会です。学生代表がスピーチします。「ロータリーのみなさんありがとうございます。後輩たちのために、このプログラムを続けてください」疲れが吹っ飛びます。「最も奉仕する者、最も報われる」とはこの感謝の言葉なのだ！それから30年、まだタッシュヤでいるのは、このご奉仕のためものです。



東京のまちなかでも登山ができるんです

山崎将也：都市・地域プランニンググループ



愛宕山 参道は「出世の石段」と呼ばれています

山の周囲には数は少ないですが、神社への参拝を済ませた後におみくじを引いてみたところ、なんと大吉。早速にご利益？をいただきました。

自然に形成された山の最高峰は、虎ノ門ヒルズや愛宕グリーンヒルズなどの超高層ビルに挟まれた、標高25・7メートルの愛宕山です。山頂までは85段の石段を登る険しい道のりで、かつては江戸市中だけでなく遠く房総半島まで見渡せる景勝地だったそうです。また、見晴らしの良さから山頂には江戸を火災から守るための火の神が祀られた愛宕神社が建立されています。

日 本の最高峰はもちろん富士山であり、最低峰（という言い方があるか分かりませんが）は仙台市の日和山と言われています。

が、旅館や料亭などもあり、景勝地であった往時をしのぶことができます。

続いて最低峰は、浅草寺の北側、墨田川沿いに佇む待乳山で標高は9・8メートルと言われています。歩いて山頂を目指す場合は約40段の石段を登らなければなりません、何とこの山には登山鉄道が整備されています。



待乳山 23区唯一の登山鉄道です

・隣隣の階段を歩いた方が早
いような。

山頂は浅草寺の支院である本龍院（待乳山聖天）が建っており、院内の庭園はスカイツリーの隠れたビュースポットとなっています。

さて、駆け足で2峰への登山を敢行しましたが、高い・険しいだけが登山の醍醐味ではなく、身近な山にも発見や楽しみ方があることを改めて実感する良い機会となりました。皆様の近くにも山ありませんか？

お寺の「山号」って知ってますか？

山本昌彰：地域再生デザイングループ



山 「山」といえば、お寺ではないでしょうか。お寺では、「〇山〇〇寺」という名前を

持つものが多くあります。いわゆる「山号」ですね。

もともとは、亡くなった人の魂のぼつてゆく場所、俗世から隔絶された信仰対象となっていた山々は、仏道の修行場としてもふさわしい場所とされたのですが、次第に、山中だけでなく平地に建てられる寺院の名にも、仏道の修行の場であるという意味をこめて「山号」が付けられるようになったそうです。

したがって「山号」をつけているお寺は多いです（ちなみに、私の家の宗派は、真宗大谷派ですが、その本山は、真宗本願といつて、山号がないそうです）。

有名などころでは、比叡山延暦寺、高野山金剛峯寺、華頂山知恩院、瑞竜山南禅寺、音羽山清水寺、八幡山東寺、北山鹿苑寺（金閣寺）、東山慈照寺（銀閣寺）などですね。寺院の門を「山門」（正式には「三門」と呼んだりするのもそのあたりのことらしいです。また、その宗派の中で指導的な役割にある寺院を「本山（総本山）」と称することなどからも、仏教の中で

「山」というものがやはり特別な意味を持つていことがわかりますね。

というわけで、奈良に住む私は今頃になって「お寺」というものに興味をもち、京都や奈良に住んでお寺を知らないとはもったいないということになって最近になって「御朱印」めぐりははじめました（ちなみに写真は、お気に入り3枚。かつこいいい！）

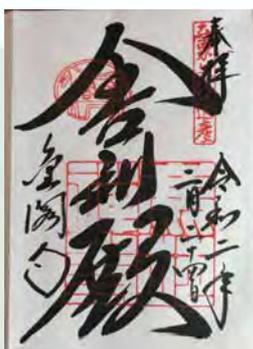
追伸・最近、コロナの関係で、あまり行けていませんが、そろそろ大丈夫かな？



音羽山清水寺



八幡山東寺



北山鹿苑寺（金閣寺）

海に行って山勘を働かせる!?

山部健介：地域産業イノベーショングループ



黒メバルのアクアパッツア



カサゴのから揚げ（ビールのお供に…）

このレターズでも何度も執筆していますが、私の趣味は釣りであり、キャリア30年になっていきます。「永遠に幸せになりたかったら釣りを覚えなさい」という中国古諺にもあるように、この趣味（というか：いずれは本業にしたい笑）は私の人生と切っても切れない関係にあります。これ以外、書くことがないのかと思われる方もいらつしやるかもしれませんが、本当にこれ以外ないので、ご容赦ください（笑）。

さて、釣りをされる方ならお分かりのように、その日の「釣果」は天候や気温、潮流、釣りをとするポイントの地形等々といった諸条件に大きく左右されます。どれ一つとして条件が同じ日はなく、その日・その時の状況に合わせて、積み重ねてきた「経験」と「実績」、「キャリア」を信じて、アレコレと最適なアプローチを考えていく必要

があります。「短気は釣りに向かない（＝気長に待った方が釣れる）」ということも聞きますが、「短気」がゆえに色々ありますが、これも試してみるわけであり、個人的には逆だと思っています。これだけは言いたかったので：脱線しましたが。

…話を戻すと、釣果を左右するのは、結局のところ「山勘」の鋭さだと思っております。「出たとこ勝負！」ではなく、過去の膨大な釣行経験、釣具屋や釣り場での戦友たちとの会話で得た情報をもとに、確率論で可能性が高いアプローチを選択していくわけですね。「山勘」の鋭さを磨き上げることが、釣りの醍醐味なのかもしれません。

そして、「山勘」の対価として得た獲物（魚）と美味しいビールを用意して、ニンマリしながら、次回に向けた反省会を行うのが最も楽しい瞬間なのです。

山もいいけど海が好き！

山崎博央：建築プランニング・デザイングループ



名勝高浜八穴・明鏡湖



ブルーフラッグ取得の若狭和田ビーチ

私の名前の中には、2つの「山」があります。隠れているものも含めると5つもあります。が、昔から「やま派」か「うみ派」かと尋ねられると、迷わず「うみ派」と答えています。夏の日射しに青い海、そして冷えたビール。ワクワクします。

ところが40歳を過ぎた辺り、ちようどお腹回りが気になり始めたころから、海でのアクティビティから遠ざかるようになり、その一方で、キャンプの楽しさを覚え、山に行く機会が増え始めました。お腹回りだけでなく、まぶしい太陽の日射しを浴びながら浜辺でBBQするよりも、川のせせらぎをききながら木々から発せられるマイナスイオンに身を浸すことに心地よさを感じるようになったのは年齢のせいでしょうか。

けど、山もいいけどやっぱり海が好きです。先日、出張で福井県高浜町に行きました。高浜の若狭和田海が大好きです。来年には新たな観光スポットが目見えし、人で賑わうビーチになっていることを切に願います。そしてそれまでには、夏の日射しに青い海、そして冷えたビールでワクワクできるように、カラダを絞って備えておこうと思います（すっかり海の話になってしまいました…）。

「森と生き 星と眠る村」に村人達がおもてなす ホテルが生まれ変わってオープンしました。

原田稔：

建築プランニング・デザイングループ

ホテルがオープンしたのは奈良県南東部に位置する人口約480人の谷合の小さな村「北山村」です。

村周辺はユネスコエコパークに登録され、大台ヶ原や世界遺産大峰奥駆道を目指す山歩きのベースキャンプでもあり、また毎年行われる大台ヶ原ヒルクライム大会には全国からサイクリストが訪れています。ホテルは大自然に恵まれた環境を活かし、「世界水準の大自然を思う存分遊びつくす」をテーマに登山者やサイクリストにも親しまれるホテル「フォレストかみきた」として生まれ変わりました。

お客様をおもてなしする1階ロビーやラウンジは吉野産天然木シートを使った暖かな空間とし、他に周辺エリアの山や観光



1階エントランスロビー



地階ミーティングルーム

新しいホテルは閉館していた村営ホテルを村が地方創生交付金を使い整備、運営は一般社団法人「ツーリズムかみきた」。アルパックはホテル再生の構想から基本設計、運営計画、社団法人の立上げ等を支援しました。

新型コロナウイルスの影響でオープンが遅れ、期待と不安が交差する中でのオープンでしたが現在は村内外からのお客様に連日利用して頂き好評を頂いているとのことです。

情報発信・物産コーナー、レストランを整備。2階には日帰り利用も可能な天然温泉、休憩室や大広間。和室が中心だった3階4階の客室は合計16室のツインの洋室とし、客室内にサイクルハンガーも設置されています。また、地階にはソロやチームのサイクリストのための自転車メンテナンスルーム、ミーティングルームを整備しています。



3階客室



2階天然温泉浴室

愛知県で食品ロスの実態調査を行いました

伊藤栄俊：

サスティナビリティマネジメントグループ

昨年度愛知県で家庭から排出される食品ロスの実態調査を行いました。

食品ロスとは、本来食べられるものにも関わらず捨てられてしまう食べ物で、家庭から発生する食品ロスは、大きく、「食べ残し」「直接廃棄」「過剰切除」の3つに分類されます。「過剰切除」とは、厚くむき過ぎた野菜の皮など、不可食部分を除去する際に過剰に除去された可食部分のことです。国では、食品ロスの調査のマニュアルを作成しています。が、「過剰切除」については、その判断基準が示されておらず、調理くず（食品ロスには該当しない食品廃棄物）に分類してもよい、とされています。

愛知県の調査では、国の方でも明確な基準の示されていない過剰切除についても、分類することになりました。そこで、調査現場では調理師の方に参加いただき、判断を仰ぎながら、今までごみの組成調査で培った知見を合わせて過剰切除の分類を行いました。

調査の結果、「過剰切除」は冬

季（調査は夏季と冬季の2季に実施しました）が多いことがわかりました。これは、冬季は鍋が多く、葉物野菜がよく使われ、外側の方の葉が捨てられることが多いためと考えられます。

また、直接廃棄については、100パーセント未満、すなわち既に封を開けてしまったものは期限が切れていなくても捨てられる割合が高いことがわかりました。封を開けてしまった食品は、早めに食べるように指示があるので、期限前でも捨ててしまうためと考えられます。このように、普段の日常生活ではあまり気に留めないちよつとした行動からも食品ロスが発生していることがわかりました。

今年度は、コロナウイルス感染拡大やステイホームの影響で、テイクアウトが増えたり、7月からレジ袋が有料化されたりしました。新しい生活様式や制度を反映して、人々の行動にも大きな変化がありました。その影響は、ごみの量やその組成にも現れます。そのため、今年度の組成調査（岐阜県では食品ロスとプラス

食品ロスの写真



過剰切除



直接廃棄



食べ残し

チックの調査、大阪市と木津川市では家庭系ごみの調査を実施予定は、どのような影響が出るのか、興味深いです。

プレイスメイキングのためのツールづくりを行いました

羽田拓也：

地域再生デザイングループ



イメージした使われ方の一例(イメージ)

まちの居心地を良くし、コミュニケーションやにぎわいが生まれることで、まちの魅力や価値を向上させるプレイスメイキングのツールとしてのイス・テーブルづくりを行いました。

区内の公園や商店街、ちょっとした空き地などで区民の皆さんに使っていただきながら、生野のまちの魅力につながる情景をつくるべく、簡易組立式のイス・テーブルです。

生野区は、大阪市の24区内で最も製造業事業所が立地する「ものづくりのまち」です。今回の事業はそうしたものづくりに触れる機会づくりも意図しています。また、事業で使用した木材は、森林環境税の活用により大阪府産材も可能な限り使用しました。

3月には、区内の子どもたち



区役所で活用されているイス・テーブル

にプレイスメイキングや木材に触れる機会を作ろうとイスづくりワークショップを実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく中止となりました。現在、製作したイス・テーブルについては、区役所内で来庁される区民の方々に利用いただいています。

イス・テーブルの区民向け貸出マニュアルには、貸出手続きや組立説明書だけでなく、自作できるように図面なども入れ、身近な場所でのプレイスメイキングを進めていただけるようになっています。

これらのツールを区民の皆さんに区のいたるところで使っていただき、魅力的なまちがつけられる状況が少しでも早く訪れることを祈っています。

※この業務は合同会社アトリエカフェと共同で行いました。

賀茂別雷神社宮前広場・駐車場周辺整備がスタート

水谷省三：

都市・地域プランニンググループ



宮前広場整備イメージ図

手前に見えるのが新設する「大鳥居」その奥に見えるのが「一の鳥居」

賀茂別雷神社(通称・上賀茂神社)の宮前広場及び駐車場周辺の整備工事が始まりました。令和2年5月18日に起工式が執り行われ、令和3年3月末の竣工が予定されています。

神社の西側に流れる賀茂川に架かる御園橋は、現在、道路拡幅整備に合わせて架け替え整備が行われています。この道路整備に合わせて宮前の交差点が改良され、御園橋から宮前広場に至る参道からの見通しが広くなり、御園橋方向から眺める通りの姿が大きく変わろうとしています。

こうした参道付近での整備との関係性に配慮しながら、社境内地の宮前広場と駐車場周辺の整備を神社の事業として行うものです。現在、宮前広場には「一の鳥居」がありますが、御園橋方向からの眺めを考慮し、

神社の正面性と象徴性を高めるために「大鳥居」が新設されます。この「大鳥居」は、「一の鳥居」と同じ外観意匠を持つもので、その高さは約8メートルあります。また、この鳥居横に社号標が移設されます。

これまで「一の鳥居」前の宮前広場には、京都市交通局の市バス(境内地にある上賀茂神社前バス停)や京都産業大学のシャトルバス、神社参詣の観光バスや定期観光バス等、複数のバスが出入りしていました。整備後も同様に境内地内に乗り入れられるようにするため、今回の宮前広場整備において、バスや一般車の車両動線やバス駐車場等を宮前広場の西側に集約することで、「一の鳥居」前の広場を歩行者専用の参道空間を生み出すことが可能となり、新たな宮前広場が整備されることとなりました。

弊社は、賀茂別雷神社の宮前広場等整備に際して、平成29年から境内地全体の「賀茂別雷神社施設構想」を策定する支援業務を行い、その後、平成30年から宮前広場・駐車場周辺整備基本設計等業務を行ってきました。平成31年以降は、京都市景観創生条例や文化財保護法に係る現状変更申請、風致地区等に係わる各種許可申請業務や関係事業者等との協議調整等を行ってきました。完成後が楽しみです。

京のメインストリート＝四条通 ～3度目の地区計画要望を提出しました～

高野隆嗣：

地域産業イノベーショングループ

八坂神社の門前にして祇園会の晴れ舞台、京都発祥の大丸百貨店や高島屋百貨店等を擁し、たぐさんの老舗・専門店が立ち並び四条通。

弊社も永年お世話になっている地元商店街の四条繁栄会が計3回目となる地区計画要望書を京都市長に提出しました。順調にいけば7月都計審、9月市議会上程の見込みです。

四条繁栄会が初めて地区計画策定に取り組んだのは、平成14年のこと(既報120号)。当時、京都府心では風俗案内所が急増していたことから、自らの手で「風格と華やぎのメインストリート」に相応しい、風営法よりも厳しいルールづくりを行ったものです。

2度目の取組は、2年後の平成16年のこと。当時、4店舗が立地していたパチンコ店について、将来的な営業について見直して貰おうと、地区計画の内容を補強したものです。

そして今回の取組は、近年急増していたインバウンド需要に呼応し、市内各地で急増していた簡易宿所や民泊に対応するため、四条通に立地する宿泊施設について、「民泊やインターネットカフェの制限」「客室やロビー空間における一定以上の面積確保」など新たなルールの追加を

求めたものです。

初回の地区計画より今日までの間、3代に渡る理事長が陣頭に立たれ、様々な事業に取り組んできました。中でも平成27年には四条通の歩道拡幅が完成し、「歩き易くなった歩道」に來街者も増加しています(既報147号)。

年初来、甚大な被害をもたらした新型コロナウイルスにより、京都で商いをされる皆さんも痛手を受けています。でも、千年を超える月日を疫病と闘い生き抜いてきたのが京のまち。これからも新たな挑戦を続けていきたいと存じます。どうぞご期待下さい。 ※京都市のご支援を得て、弊社・中井翔太が地区計画の原案策定に尽力してくれました。



門川京都市長に要望書を提出する野村理事長と商店街役員の方々
(令和2年3月)

誘導型まちづくりプランニング支援事業が 創設されました

嶋崎雅嘉：

地域再生デザイングループ

平成30年度に京都市における地域まちづくり制度の検討をお手伝いさせていただく機会がありました。

これまで、地域コミュニティを中心に地区計画の制定などのルールづくりに取り組むことで地域課題に対応する手法が多く展開され、京都市もその支援を進めてきました。

地域まちづくり制度の検討の中では、地域課題の多様化に対応するために、民間事業者など多様な主体との連携や、地域資源の活用促進の必要性等が議論されたところですが、この度、そのための支援スキームのひとつとして「京都市誘導型まちづくりプランニング支援事業」という制度が創設されました。

この事業は、多様な主体によるまちづくりの持続的展開を目的



指し、地域まちづくりに資する良質な建築計画等の企画立案を支援するものです。

具体的な支援内容は、地域まちづくり制度の検討内容を踏まえ、特徴的なものとなっており、設計等にかかる費用に対する補助だけではなく、地域住民等の意見を取り入れるための会議費用やアンケート等の調査費用が補助対象となるとともに、クラウドファンディングによる資金調達を前提としたコーディネートが派遣され、助言をもらえることとなっています。

このような事業を通じて、「地域の環境を守る」ための取り組みだけでなく、地域コミュニティ自身が、地域の課題を認識し、多様な主体の力を得ながら、課題解決に向けた事業に自ら取り組む社会が広がるのが期待されます。

八尾市・大東市の地域資源を活かした 景観づくりの取組

松下藍子：

都市・地域プランニンググループ



生駒山への眺め（八尾市）

アルパックでは、平成28年度より八尾市、平成29年度より大東市の景観計画策定等に係るお手伝いを行っています。

両市とも河内地方にあたり、市の東部に生駒山系が連なりまゝ。市内のあらゆる場所から見える生駒山系の眺めは、両市のアイデンティティであり、なくてはならない存在です。

両市には歴史的な景観が残っています。八尾市の久宝寺寺内町は、室町時代後期に顕証寺を中核として作られた歴史を持つ町で、現在も碁盤目状の道路網などの町割り、お寺や町家、水路、地蔵などが残り、趣ある風景が形成されています。大東市の御領は元々農村で、稲作や河



水郷の面影を残す御領（大東市）

内木綿の栽培を主な生業としていました。大きなお屋敷や倉水田や木綿栽培地へ通った田舟と水路など、水郷である記憶をつなぐ風景が残っています。

八尾市は平成30年、大東市は令和2年に景観行政団体となり、独自の基準による景観計画の運用を始めました。そして、より地域に合ったきめ細かい景観づくりを進めるため、このような特徴的な景観のエリアにおいて、地域住民の方々と景観づくりの取組について意見交換を進めているところです。地域の歴史や個性を今後も受け継いでいけるよう、地域に寄り添いながら取り組んでいきたいと思

京都市伏見区向島のPRムービー 「むかいじま だいすき」が完成しました！

戸田幸典：

地域再生デザイングループ



京都市南部、1977年にまちびらきされたニュータウンと秀吉に所縁の歴史と巨椋池干拓地の豊かな農地がある向島地域。

2017年度から2020年度までの「まちづくりビジョン」をもとに多文化共生を目指した地域（住民・事業者）主体でのまちづくりが進んでいます。最近では、商業施設や小中一貫校の開設、来年度以降開設予定のあしなが育英会による「京都志塾・心塾（アフリカと日本の遺児の宿泊教育施設）」の準備など、大きくまちの施設も変わりがつあります。

アルパックは2016年度の「まちづくりビジョン」策定支援から今年度まで地域主体のまちづくりの支援に多方面から携わっています。

その活動団体の1つ、向島まちづくり情報発信グループは、

映像の1コーナーポータルサイト、タウン誌（フリー



写真：上 ロケの様子
下 アイデアを出し合ったミーティング

ペーパー）、ラジオ番組、SNSなど多様なメディアを自ら作成・活用し、魅力発信に取り組んでいます。

今回完成したPRムービーは、向島の魅力を発信しようと、同グループと住民・地域事業者がアイデアを出し合い、近鉄日本鉄道（株）様、UR都市機構様や地域の皆様のご協力のもと、住民の皆さんがロケに参加、出演して制作した京都市公式動画です。

向島ニュータウンで暮らす親子を主人公に、豊かな緑や歴史文化、住民主体で進む様々なまちづくり活動、国際色豊かな暮らしなど、魅力的な地域資源を伝えるストーリー仕立ての内容となっています。動画はYouTubeで閲覧いただけます（上記QRコード読み込んで閲覧可）。ぜひご覧ください！

また、現在、第2弾作成にむけた撮影スポット情報や放映や取組への協賛いただける方・団体も募集中です。詳しくはアルパックまでお問い合わせください。

まっさらな志

地域再生デザイングループ 山本貴子

7月より、地域再生デザイングループ@京都事務所
に配属となりました、山本貴子です。どうぞよろ
しく願いいたします。

鳥取県の小さな産院で生まれ、兵庫県の下町でたく
ましく育ち、滋賀県でたくさんの出会いと学びを得て、
大きくなりました。

大学卒業後、慣れ親しんだ関西を離れ、東京の会社
に就職し、都市計画・まちづくりに係る調査・計画立
案や、再開発事業等の事業推進業務に携わってきまし
た。人との出会いや仕事に恵まれ、都市を楽しみ、あつ
という間の14年を過ごしてきましたが、ふと、そろ
そろ関西に帰ろうと思い、転職することにしました。

コロナ禍の中、社会が大きく変化するタイミングで、
長く働いた会社を離れることに少々不安もありました
が、アルパックの役員面接を受けた際に、20年前、都
市計画やまちづくりの仕事を志した頃の自分を思い出

すようなやりとりがあり、この会社でもう一度新しい
スタートを切ってみようと、それまで“もやっ”とし
ていた心に、何とも言えない清々しい透き通った空気
を感じたのでした。そうして、このたび、ご縁があり
ましてアルパックの一員となりました。

至らない点も多々あるかと思いますが、忙しい日々
の中で忘れかけていた20年前のまっさらな志を大切
にして、新しい仕事にもまっすぐな気持ちで取り組ん
でいきたいと思っています。



第24回 適塾路地奥サロン

「誰一人孤立させない「みんなの劇場」とは何か～社会包摂型劇
場を目指す丸亀市の挑戦～」をオンライン開催しました。

適塾路地奥サロン実行委員会
江藤慎介

6月26日の回は、丸亀市産業文化部文化課市民会
館建設準備室長の村尾剛志氏をお招きしました。

全国で劇場の建て替えや大規模改修が進む中、劇場
法（平成24年）や改正・文化芸術基本法（平成29年）
等により、劇場は文化芸術を鑑賞する役割だけでなく、
賑わいや交流の創出、社会包摂や地域活性化の拠点と
しての役割が期待されています。

こうした中、丸亀市では基本構想段階から社会包摂
型の『みんなの劇場』を目指し、劇場整備に取り組ん
でいます。他市にはない特徴として、①更生施設や児
童養護施設、就労支援施設等で市民座談会（車座集会）
を2年間で177回（1,210人）開催する等、市民の潜
在的ニーズを丁寧に把握していること、②潜在的ニー
ズにあった事業運営のため、空間設計と同時並行で組
織体制や人材育成、また社会的インパクト評価マネジ
メントに着手していることが挙げられます。

文化行政をめぐる内部環境や外部環境は、どの自治
体も大きな違いがない中、丸亀市ではなぜ「社会包摂
型劇場」整備に踏み切ることができたのか。その疑問
に対し、村尾氏は『大義』の存在を説明しました。市

長マニフェストや議会要望、文化団体を中心とした署
名や市民アンケート、また採算性や経済効果は果たし
て大義になり得るかを考えた時、これらはウォンツ（要
望）であり、ニーズ（必要性）ではないのではないか。
また劇場建設が目的となっており、劇場を手段として
何をするかが描かれていないのではないか。税金を投
入する新たな劇場が市民（＝みんな）に還元される大
義を改めて問い直した結果が丸亀市の取り組みにつな
がっています。

今回はコロナ禍ということで初めてオンラインで開
催しましたが、サロンやその後の交流会ともに盛り上
がりました。「(仮称)みんなの劇場」の2024年開館(予
定)が今から待ち遠しいですね。



近況 & イベントのお知らせ

ベトナムの里山文化の紹介

ホアン ゴック チャン：
地域産業イノベーショングループ

ベトナム国土は「S」字のように南北に細長く広がっており、山地が西から東の海岸にせまっています。日本と同じように山が多く、ベトナム国土の4分の3は山ですが、その85%は標高1000m以下の低山です。

国土の特徴から、山間地域の人口構成比が少なくなく、特に少数民族の居住地となっています。ベトナムでは、53もの少数民族が共存しており、総人口の約2割を占めています。キン族（総人口の8割）に比べて、少数民族は獣害対策としての柵屋を建てたり、ジビエ料理を中心とした食文化を持っていたり、カラフルな手織り生地を活かした衣装を着たりする等、特色ある文化を有しています。その中でも、無形文化遺産として認定されているのがベトナム中部高原で生活しているエデ族、バナ族、ジャライ族等のゴング文化です。

ゴングは石楽器の変遷とも思われ、昔、田園開発や農耕の開始される時に使われ、地元の人にとっても敬愛される霊物です。ゴングには神が宿しているとも伝えられ、結婚や出産等めでたい時に演奏され、地域住民の絆を結ぶのに欠かせない霊物の一つです。ゴングと地域住民の生活スタイルを合わせた空間は文化的空間として国内外の注目を集めています。

また、国土の形がベトナム人生活に昔から大きく影響しており、里山里村に根ざした生活スタイルがベトナム人の生活文化形成の重要な要素の一つです。シーズンになると、里山のめぐみである山菜やジビエの燻製等が味わえ、里山は地元の人々の生活を支えています。

ちなみに、私は標高1000m位の高原地帯に位置する「Bao Loc」というまちに生まれ育ち、小さい頃から坂道を数えながら毎日、自転車で往復2時間程度かけ、自転車で学校に通いました。いつも汗をかきなが



ベトナム一のトレッキングコース「Ta Nang - Phan Dung」にて

ら「大人になったら坂道のないまちに住みたい」と思っていました。大学に入ってから、平地のホーチミン市に引っ越しましたが、なぜか山が恋しくて山登りを始めました。

先日「海の日」に日本三大急登の一つと言われていた甲斐駒ヶ岳黒戸尾根（南アルプス）に登ってみました。やはり、言われる通りタイトなコースで、山頂まで登れず七合目にとどまり、テント泊にしました。体を鍛えて、いつか再挑戦したいと思っています。



甲斐駒ヶ岳

再エネ 100 宣言 RE Action

畑中直樹：
サステナビリティマネジメントグループ

レターズ前号から、裏表紙に「再エネ 100 宣言」(RE100) のロゴマークを掲載しています。RE100とは、企業が自らの事業の使用電力を100%再エネで賄うことを目指す国際的なイニシアティブです。この日本国内の中小企業や自治体等を対象とした取組として2019年10月に「再エネ 100 宣

言 RE Action」が発足しました。アルパックは発足時から参加し、取り組みをスタートしています。再エネ 100 宣言 RE Action のホームページ

<https://saiene.jp/>





アルパックが支援した道路美化化

小川直史：

地域再生デザイングループ



地域が醸してきたもの

滋賀営業所が位置するまちかどでは、800年前の賑わいを思い、100年前の姿を垣間見ることができま

す。「八日市」という地名から、どうい

か、なんにせよ地名の背景を考えて

いくことは、楽しいことであると思

うのです。八日市の由来は、「八の

日に、市が立てられていたから」と

言い伝えられています。単純でした。

では由来の理由はどこにあるので

しょうか。八日市の地は、京都と東

海・東山道を結ぶ幹線道上に位置し

ています。様々な人が行き交い、交

易が行われる地理的条件を有してい

ます。そして、源平盛衰記第十九巻

に「蒲生郡小脇の八日市」に商品を

仕入れに行くという記述があり、八

日市という名前が歴史で初めて登

きます。道

は美装化さ

れており、

辿っていく

とアーケー

ドのある商

店街にいま

す。古くか

ら残るお店

と共に、近年は大正時代に建築され

た古民家を改修した飲食店が出店

し、地域おこし協力隊の方が営んで

いるパン屋さんや革製品の販売兼カ

フェスペースなどの出店がされてき

ています。商店街エリアは様々な時

代が交錯する空間です。

この地域では、あらゆる時代を受

け止め、建物や商店街といった空間

や目には見えない気風のようなもの



検討の様子

表紙写真：茶畑から富士山を臨む／「美しい茶園 de つながるプロジェクト」富士市大淵笹葉地区（撮影 鮎子田稔理）

「レターズアルパック」は、ホームページからもご覧いただけます。



アルパック (株) 地域計画建築研究所

Architects, Regional Planners & Associates, Kyoto
<https://www.arpak.co.jp> E-mail: info@arpak.co.jp

本社・

京都事務所 〒600-8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町82

TEL(075)221-5132 FAX(075)256-1764

大阪事務所 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F

TEL(06)6205-3600 FAX(06)6205-3601

名古屋事務所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-27-2 日本生命笹島ビル17F

TEL(052)462-1030 FAX(052)462-1061

東京事務所 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-15-7 ユニゾ内神田1丁目ビル4F

TEL(03)5244-5132 FAX(03)6273-7715

九州事務所 〒810-0802 (株)よかネット：福岡市博多区中洲中島町3-8 福岡パールビル8F

TEL(092)283-2121 FAX(092)283-2128

滋賀営業所 〒527-0012 東近江市八日市本町9-14

TEL(0748)36-2065 FAX(0748)36-2168

ホーチミン 0908.CJ Building.2-4-6 Le Thanh Ton street. District 1 HCMC.Vietnam (ベトナム)

TEL+84(028)6255-6732